

2学年通信 第3号



文責

2025年6月2日



全力を尽くした体育祭！

5月17日（日）第47回太宰府中学校体育祭「Over the top～覚醒の一瞬。」のローガンのもと、学級やブロックの枠を超えて全校生徒で最高の体育祭を創り上げました。日々の多忙な練習の中でも3年生の先輩たちの指示に従うだけでなく、自分たちから率先して声を出し、時には1年生に教えるなどして、役割を立派に果たしている皆さんの姿に昨年までとは違った逞しさを感じることができ、嬉しく思いました。

来年は3年生としての体育祭です。体育祭でできていた挨拶や忘れ物ゼロなどを日常生活でも継続しながら、2年生の全員が学校のリーダーとしての自覚をもった言動ができるようになってくれることを期待しています。



保護者の皆様へ

体育祭当日はたくさんの保護者の方々にお越しいただきまして、誠にありがとうございました。体育祭での活動を通して、子どもたちの日頃の頑張りや成長の様子を感じ取っていただけたら幸いです。また、6月12日（木）には、授業参観と懇談会があります。ご多用とは存じますが、生徒の学校での様子をぜひ見に来ていただけたらと思います。多数のご参加をお待ちしております。

みんなの感想より

一番楽しかったのはブロック演技で、みんなで踊れたから気持ちよかったし、みんな笑顔で踊っていたから自分もものすごく楽しい気持ちになれた。一番気合をいれたのが、応援で今までに出したことないくらいの声量で応援したから声はかれたけど、応援でも本気になれたから楽しかった。こうして本気になって楽しめたのはリーダーのおかげもあるからリーダーには感謝しかない。



はじめは団結できていなかったけど、練習を重ねるうちにどんどん団結力が高まっていきました。学年関係なく応援し、競技から帰ってきた人に「おつかれさま！」「ナイス！」「よかったよ！」と声をかけあっていたのがよかったと思います。みんなで全力で取り組めてとてもいい思い出になりました。

体育祭を通して友達と協力してやりとげる楽しさ、大切さを学びました。一人ではできないことも声掛けをしあったり応援したりすることで、新たに力が湧いてくると感じました。



友達は楽しいことを一緒にするためにあるのではなく、一緒に喜び合ったり、時には戦ったりなどすごく大切な存在だとすごく思いました。来年は私たちが全校のみんなをひっぱっていく番だから、全校生徒が「楽しかった」と思えるような体育祭にしたいです！

自分のブロックだけでなく頑張っている人がいたらその人を応援するなど、ブロック関係なく全員が協力しあいつくられた体育祭だからこそ充実した一日になりました。次は3年である僕らが学校を引っ張っていきたいです。

